

# 大正四年の『作新館文庫』大関文庫蔵書目録

大沼美雄

## 解説

「作新館文庫」（大関文庫）は下野国黒羽藩の藩学「作新館」

（現大田原市立黒羽小学校、二〇〇五年九月三〇日までは那須郡黒

羽町立黒羽小学校）の旧蔵図書を中心に構成されている文庫であ

り、現在は大田原市（二〇〇五年九月三〇日までは那須郡黒羽町）

の「黒羽芭蕉の館」に收藏され『黒羽藩校作新館旧蔵図書仮目録』

（黒羽町教育委員会、一九八一年）が作成され、公開されている。

黒羽藩や黒羽藩学の蔵書について、筆者は既に「幕末・明治期の

下野黒羽藩における蔵書目録<sup>(1)</sup>」で、『諸家蔵書并作新館蔵書』

（『地山堂雑記』第十八編）と『黒羽藩庫御蔵書目録』を翻刻して

紹介し、その幕末から明治初期までの全体像を明らかにしている。

廃藩置県後は黒羽城も江戸の藩邸も廃城閉邸になり、国元でも江戸

でも御納戸内の書籍は藩学であった作新館に移管されていたと推

測される。もちろんすべてが移管されたわけではない。用不用が吟

味され、不用とされた書籍は相当大量に処分されたようである。幸

いにも用とされ処分を免れた書籍は、「黒羽在蔵書」と称されて小

学校の所管を離れ、在京の大関家の所有物として黒羽で管理、保存

され貸出等が行われていた。しかし、大正四年（一九一五年）十一

月に大関増輝（子爵、一八七九年〔明治一二〕〜一九六四年〔昭和

三九〕）が、書籍三二〇九冊と書籍箱六〇個を黒羽町に寄贈し、所有権を旧藩主家大関家から黒羽町に移動させた。その時に作成せられた書籍の目録が『図書目録等綴』（旧黒羽町教育委員会・現大田原市産業観光課所蔵「黒羽町所蔵文書」請求記号…ニ45）内に収められている「図書目録」である。本稿ではこれを翻刻する。

これは幕末・明治初期の史料である『諸家蔵書并作新館蔵書』

（『地山堂雑記』第一八編）及び『黒羽藩庫御蔵書目録』と、一九

八一年（昭和五六）の『黒羽藩校作新館旧蔵図書仮目録』との中間

に位置する。『黒羽藩校作新館旧蔵図書仮目録』が示している「作

新館文庫」（大関文庫）の現在の状態が、少なくとも大正四年の時<sup>1</sup>

点にまで遡及できることを明らかにする史料として重要である。例

えば、『諸家蔵書并作新館蔵書』（『地山堂雑記』第一八編）中の

「御在所御納戸御蔵書目録」には、確かに著録されていた『孝経』

一冊が著録されず、「書籍二十三経トアレトモ十二経タケナリ」と

記述されている所を見ると、大正の初期には既に「十三経<sup>(2)</sup>」か

ら『孝経』が失われて「十二経」になっていたことがわかるのである。

本目録の著録者は不明であり、記載に不正確な点もある。例え

ば、第二丁裏の「大学衍義」は、宋の真徳秀の『大学衍義』（全四

十三卷全二十冊本）で間違いはないが、第二丁表の「大学衍義」

は、正しくは「大学衍義補」であり、明の丘濬の『大学衍義補』

(全百六十卷全六十冊本)を指すものである。

【注】

(1) 拙稿「幕末・明治期の下野黒羽藩における蔵書目録」『書物と社会変容』第一号、書物・出版と社会変容研究会(一橋大学)、二〇〇六年。

(2) 「十三経」とは『周易』・『尚書』・『毛詩』・『周礼』・『儀礼』・『礼記』・『春秋左氏伝』・『春秋公羊伝』・『春秋穀梁伝』・『論語』・『孝経』・『爾雅』・『孟子』を指す。

【付記】

本稿を纏めるに当たっては久野俊彦氏(栃木翔南高等学校教諭)からなみなみならぬご協力を賜りました。厚く感謝申し上げます。

書誌

「図書目録」

外題は表紙右に「昭和十三年九月下鳥正憲氏ノ請ニ依リテ謄写シテ交付ス」、表紙中央に「図書目録」、表紙左上に「大正四年評價」、表紙左下に「大関家」と墨書。内題は第一丁表(以下「1オ」と表記)に「圖書調査表」と墨書。縦二五・五糎、横一八・〇糎。表紙は白地。罫紙、紙数は三十九丁。半丁あたり十行。筆書き。

凡例

- 一、翻刻に当たっては、漢字については、正字体・通行字体はそのままとし、異体字は原則として通行字体に改めた。変体仮名は平仮名に改めた。
- 一、改行は/印で示した。改訂部分は、「(1オ)」のように示した。
- 一、明らかな誤字は右傍に\*を付し、その下の( )内に正しく註記した。
- 一、抹消されている部分には抹消線を付けた。
- 一、頭注や頭注による文字の訂正箇所については頭注①のように示し、本稿の末尾にまとめた。
- 一、二十五丁表以下は図書目録ではないが、作新館文庫(大関文庫)に関係する史料群であるので、そのまますべて翻刻した。なお、この史料群の中の抹消され訂正がなされている部分については抹消線を付け、その下に訂正された文字を( )に入れて示した。



(一行空き)

御註孝経

不詳

一

一

五十銭

国史略

岩垣松苗

安政丁丑

七

三五

貳円

杜註左氏傳評林

寛政五年

一

一五

貳円

日本外史

山陽

不詳

二

二四

二円

左繻

杜預、原本

不詳

一

一六

貳円

日本外史

同 川越版

不詳

四

四〇

四円

ノ所一ヨリ六

大學章句

不詳

一

一

五十銭

日本外史摘解

三田地山

一

一

一

四十銭

大學衍義

真徳秀

天明七年

一

二〇

貳円五十銭

(四行空き)

石川安貞

安永三年

一

一二

一円

標箋孔子家語

魏、王肅

寛政元年

一

五

七十銭

陸宣公全集釋義

文選

元禄十年

一

一〇

一円

(4才)

(九行空き)

史記

司馬遷

寛政四年

一

二五

三円五十銭

唐詩集註

李攀龍

安永三年

一

四

二円

漢書評林

凌稚隆

明暦三年

一

五〇

六円

古文真寶前集鈔

林羅山

寛文三年

一

二〇

一円五十銭

綱鑑易知録

袁黄

不詳

一

四八

三円

続文章軌範

鄒集郭

不詳

一

三

五十銭

再出

歴史綱鑑補

袁黄

寛文三年

一

四〇

三円

康熙字典

不詳

十

四〇

再出

春秋外傳国語定本

秦鼎定本

文化七年

一

六

壹円

王維詩集

正徳癸巳

一

三

二円

三国史(志)

陳壽

寛文十年

一

四〇

六円

岑參詩集

寛保元年

一

四

壹円

五代史

歐陽修

文化十年

一

一五

貳円

杜詩集解

邵傳集註

不詳

一

三

一円

資治通鑑

司馬光

天保丙申

一

一四八

十六円

王昌齡詩集

寛政八年

一

一

一円

明鑑易知録

不詳

不詳

一

七

貳円

朱竹垞文粹

天保甲子

一

一

一円

明史

張廷玉、等

不詳

一

五三

二十円

王陽明文粹

文政戊子

一

四

一円

史記

司馬遷

明治二年

一

五〇

十円

唐宋八家史論奇鈔

正徳甲午

一

四

一円

元明史略

不詳

明治八年

一

四

一円

寧靜閣文集

大槻盤溪

一

一

五十銭

寫本

┌ (3ウ)

┌ (3才)

┌ (2ウ)

┌ (4ウ)

┌ (4才)

李忠貞公奏議選	頼山陽撰	安政四年	一	一	三十錢	源氏物語	不詳	一	五九	二円五十錢
地山堂詩鈔	三田稱平	不詳	一	二	五十錢	神代卷清地傳	不詳	一	五	七十錢
遊東陔録	松崎慊堂		一	一	三十錢			一		
錦城文集			一	一	五十錢	日本書紀		一	三	五円 寫本
岩陰存稿	塩谷岩陰	明和(治)三年	一	六	二円	日本紀新古今本異同正誤	大関増業公	一	一	一円 寫本
歐蘇手簡		天明元年	一	二	五十錢	唯一神道行事	不詳	一	六	五十錢 同
李大(太)白絶句		不詳	一	一	三十錢	神代卷塩土傳	同	一	二	一円
杜詩絶句		不詳	一	一	三十錢	後撰和歌集	不詳	一	三	一円
遊中禪寺記	甘雨亭主人	不詳	一	一	三十錢	古今和歌集	同	一	二	五十錢 欠本
壯海堂文集	侯朝宗	万延二年	一	一一	弍円五十錢	續古今和歌集	同	一	六	一円
清名家史論鈔	五十川淵輯	不詳	一	三	五十錢	愚管鈔	同	一	一	
二十七松堂文集	廖柴舟	同	一	一〇	二円	同 附録	同	一	一	
(三行空き)						藻塩草	寛文六	一	一〇	一円
吾妻鏡		寛文元年	一	二五	十円	風雅和歌集	不詳	一	四	一円
吾妻鏡要目鈔	榊原一学		一	一	五十錢	新拾遺和歌集	同	一	六	一円
萬葉和歌集		文化二年	一	二〇	五円	新統拾遺和歌集	同	一	二	五十錢
萬葉用字格	不詳	文化十四年	一	一	三十錢	新千歳和歌集	同	一	四	一円
神代鳥傳	同		一	二	三十錢	後拾遺和歌集	同	一	一	五十錢
古事記		貞享四年	一	三	七十錢	続千歳和歌集	同	一	二	五十錢
舊事記		延寶六年	一	五	一円	拾遺和歌集	同	一	二	五十錢
日本記(紀)通証		寶曆十二	一	二三	六円	新古今和歌集	同	一	一	弍十錢

┌ (6ウ)

公事根源		慶安二年	一	三	五十錢		新撰姓氏錄	不詳	不詳	一	二	一円	┌ (8才)
古今餘材抄	不詳	不詳	一	五	一円		葬祭記	同	同	一	一	三十錢	
源語評	熊沢蕃山		一	三	一円	寫本	古語拾遺節解	松岡文雄		一	一	三十錢	寫本
新統古今和歌集	不詳	不詳	一	四	一円		日本紀見例	大関増業公		一	一	一円	
源註拾遺	同		一	五	五十錢	寫本	鎌倉大草紙	不詳		一	一	三十錢	寫本
日本古義	大伴正朝	天保九年	一	五	二円		知梨悲地	同		一	一	一円	同
源氏物語忍草	不詳	不詳	一	五	七十錢		中別小舟	満田春雄		一	一	一円	同
華月草紙	松平樂翁	同	一	六	二円		玉籤集	不詳	不詳	一	一	一円	同
続後拾遺和歌集		同	一	四	一円		神代記秘解	源雅胤		一	八	一円	同
阿しか悲	不詳		一	一	三十錢	寫本	百人一首一夕話	尾崎雅嘉	天保四年	一	九	四円	
古今和歌集打聽	同	不詳	一	二〇	一円		かはやしろ	僧 契沖	不詳	一	五	一円	┌ (8ウ)6
うちしふい物語		万治二年	一	一五	一円五十錢	┌ (7ウ)	職源鈔私記	北畠親房	正保五年	一	四	六十錢	
神皇正統記	北畠准后	不詳	一	二	五十錢		保建大記打聞	谷重遠	不詳	一	三	五十錢	
伊勢物語古意	加茂真淵	同	一	一	七十錢		大八洲記	鴨縣主、祐之	享保十年	一	三	二円	
続三王外記			一	一	二十錢	寫本	和名類聚	源順		一	五	一円	寫本
土佐日記鈔		寛文元年	一	一	五十錢		古語拾遺言餘鈔	齋部廣成	大同二年	一	三	一円	
古言梯	楫取魚彦	明和元年	一		二十錢		烏伝神道大意	加茂規清		一	一	三十錢	寫本
書紀私語鈔	大関増業公		一	八	七円	寫本	源語発端	不詳		一	一	三十錢	同
彼母此面	大関増業公模写		一	一	五十錢	同	禁秘御鈔楷梯	不詳	不詳	一	三	一円	
古事記傳辨誤	同		一	一	五十錢	同	皇和通曆	中根元圭	文政十一年	一	三	一円	
東鑑集要	大坪無射	元禄八年	一	二	一円					一			┌ (9才)

法曹至要鈔	不詳	寛文二年	一	三	一円	刪定記効新書	不詳	不詳	一	六	一円
東鑑闕誤筌蹄	同		一	三	三円	産語	太宰春台	寛延二年	一	二	一円
一条禅門(関)令鈔	不詳		一	三	三円	言志録	佐藤一斉(斎)		二	二	一円
倭漢名数	貝原益軒	延寶六年	一	一	三十銭	女孝経	唐、鄭氏		一	一	三十銭
東鑑板本脱落			一	一	三十銭	物類相感志	蘇軾		一	一	三十銭
板本東鑑異本考			一	一	三十銭	傳習録欄外書	佐藤一斉(斎)稿本		一	一	五十銭
桃華藥葉	後成恩寺兼良	不詳	一	一	三十銭	祥刑要覽	吳誠	不詳	一	一	三十銭
三王外記	訊洋子、著		一	一	三十銭	乾隆四庫総目	乾隆、欽定	同	一	六	二円
東見記	卜幽軒識	貞享丙寅	一	二	一円	帝範	唐、太宗皇帝	文政十三、	一	一	五十銭
(一行空き)						白鹿洞書院揭示	不詳	不詳	一	一	二十銭

┌ (9ウ)

└ (10ウ)

示弟立志説	不詳	不詳	一	一	一円	敷教條約	廣瀬典	不詳	一	一	四十銭
大成経	同	延寶七年	一	四〇	十円	白鹿洞書院揭示	山崎闇斎(斎)集註	同	一	一	三十銭
通雅	方以智	文化二年	一	二八	八円	李白(伯)紀忠義編	冢田虎	同	一	七	一円
韓非子解詁全書	津田鳳卿	不詳	一	一〇	二円	毛詩品物図考	岡公翼	同	一	三	一円
韓非子翼叢	太田方	文化六年	一	一一	四十円	神相全編	陳搏秘傳	同	一	三	一円
圓機活法			一	四〇	四円	龍頭七書	張居正	同	一	六	一円
西国立志篇	中村正直	不詳	何部ナルヤ不詳	八四	二円	群書拾唾	張九韶	同	一	五	五十銭
揭示問	佐藤一斉(斎)	不詳	一	二	一円	赤穂義人録	室鳩巢		一	一	三十銭
尚武論	中村元恒	天保甲辰	一	一	一円	指掌和漢合運図	吉田光由	不詳	一	三	三十銭
題歌アリ						万国公法	美国、惠頓撰	元治甲子	一	六	三十銭
述異記	任昉	安永四年	一	一	五十銭	和漢年契	廬屋高昶	寛政九年	一	一	五十銭

┌ (10オ)

└ (11オ)

諸葛孔明異傳	明、王士驥	不詳	一	七	一円五十錢	食事養生解	高井伴寬	不詳	一	一	五十錢
天工開物	宋、応星	同	一	一	二円	性命問答	高嶋邦		一	一	二十錢
神道奇靈傳	大田見龍		一	二	一円 医書ナリ 寫本	民間備荒録	建部清庵	寛政八年	一	二	四十錢
六書通	秦、駘	安永四年	一	四	二円	雖知其(苦)庵養生物語 小幡景憲			一	一	三十錢 寫本
新統列女傳	黄希周、等撰	承應三年	一	三	二円	成形図説	不詳	不詳	一	三〇	三十円
劉向說苑纂註	劉向	寛政六年	一	一〇	一円五十錢	和節用	侯野通尚	文政九年	一	一	三十錢
唐鑑音註	呂東萊	寛文九年	一	六	一円 一、四、欠本	始起聞書	不詳	不詳	一	三	五十錢
王註道德經	瀧水宇先生考訂	明和七年	一	二	五十錢	農家益	田中雅楽郎	享和二年	一	三	一円
老子虜齋口義	林希逸	延寶二年	一	二	五十錢	農家益後編	大蔵永常	文政九年	一	二	三十錢
韓詩外傳	韓嬰	寶曆九	一	五	一円	群書一覽	尾崎雅嘉	享和元年	一	六	一円
貞觀政要	唐、呉兢	不詳	一	一〇	一円五十錢	東條助字便覧			一	一	三十錢
易學啓蒙	不詳	寶曆二年	一	二	五十錢	養生囊	小川先生著	不詳	一	二	一円
塩鉄論	桓寛	天明七年	一	六	二円	經濟録	太宰春臺	不詳	一	五	一円
劉向列女傳	劉向	承應二年	一	八	二円	合類書籍目錄大全	多田勘兵衛	享和元年	一	一二	七十錢
台湾鄭氏記事	川口長孺	不詳	一	二	一円	彙刻書目	顧脩	不詳	一	一〇	三円
淮南鴻烈解	高誘	寛文甲辰	一	一三	一円	彙刻書外集	松沢老泉	同	一	六	
學寮日典	不詳	不詳	一	一	三十錢	格物入門	美国、丁隴良	慶応戊辰	一	六	五十錢 漢文無點
農論	鈴木為蝶軒	天保二年	一	一	三十錢 黒羽出身	近思録	朱熹	不詳	一	四	七十錢
農業餘話鈔	小西篤好	文政戊子	一	一	三十錢	奇器図説	王徴、譯		一	三	五十錢 寫本
養生訣	不詳	不詳	一	一	五十錢	聯邦略略	不詳	文久辛酉	一	二	三十錢 訳者不詳漢文ナリ

1 (12才)

1 (13才)

1 (11ウ)

1 (12ウ)

智環啓蒙	香港、英華書院譯	清、咸豐七年	一	三十錢	日用食性口壺牛子決指南	元祿丙子	一	三十錢
瀛海志略	徐繼畲	文久辛酉	一	五十錢	氣海觀瀾	青地盈	一	三十錢
②左氏棲覽	龔而安	安永九年	一	三十錢	氣海觀瀾	川本幸民	四	一円
近代名家著述目錄	堤朝風	天保七年	一	六十錢	玉石志林	官版	一	一円
史記助字法			一	三十錢	輿地志略	内田正雄	一	五十錢
異体字辨	中根璋	不詳	一	五十錢	西史覽要	福地萬世	一	三十錢
斯文學會講義録			一	五十錢	洋算獨學	橋爪貫一	一	三十錢
令義解	不詳	不詳	一	二円	西洋夜話	不詳	二	二十錢
海録碎事	宋、葉廷珪		一	二円	大同類聚方	安部真貞	一	一円五十錢
大東世語	服部南郭		一	五十錢	會玉篇大全	毛利貞齊(齋)	一	一円二十錢
西洋衣食住	不詳	不詳	二	二十錢	遊仙窟鈔	不詳	一	六十錢
万国史略	西村鼎	明治二年	一	三十錢	居家必用	同	一	三十錢
化學新書	川上幸民		一	三十錢	本	同	一	十五冊欠
西洋事情	福沢諭吉	明治三年	一	五十錢	歲華	同	一	二十錢
七書俚諺鈔	神田勝久	正徳四年	一	一円	地學事始	松山棟庵	一	三十錢
西洋各国名数字索引			一	二十錢	フランツウハフ	不詳	一	二十錢
譯鍵	不詳	不詳	一	二十錢	蘭学楷梯	仙臺台大槻先生	一	一円
源語発端	不詳		一	二十錢	西洋新書	瓜生政和	一	四十錢
遠馳之書	同		一	二十錢	立教館童蒙訓	不詳	一	二十錢
康熙字典	安永九年		一	四円五十錢	六諭衍義大意	不詳	一	二十錢
唯一神道行事	不詳		一	四十	生理發蒙図式	不詳	一	五十錢

1 (14才)

1 (15才)

1 (13ウ)

1 (14ウ)

博物新編補遺 小幡篤次郎 同 一 一 三十錢 (六行空き)

袖珍略韻大成 不詳 不詳 一 二 四十錢

名言通 同 天保六年 一 二 五十錢

日本國盡 瓜生寅 明治五年 三 一八 六十錢

③勸善訓蒙 箕作鱗祥 四 一二 四十錢 内一欠本

馬術說 不詳 一 一 二十錢 寫本

(二行空き)

奎扶斯新論 松山棟庵 明治戊辰 一 二 五十錢

西醫略論 不詳 不詳 一 一二 五十錢

内科新説 同 同 一 一 五十錢

婦嬰新説 英医、合信氏著 咸豐八年清国出版 一 六 五十錢 漢文

遠西奇器術 田中綱紀 嘉永甲寅 一 一 五十錢

同 第二輯 同 安政己未 一 一 四十錢

全体新論 合信氏著 不詳 一 六 四十錢

博物新編 合氏著 同 一 六 四十錢

遠西藥方名物考 宇田川榛齋(齋) 同 一 一三 一円

生理發蒙 嶋村鼎甫 慶応丙寅 一 三九 一円 (六行空き)

養生法 松本良順 不詳 一 四 五十錢

病理略論 滿斯歇兒篤氏 明治三年 一 二 三十錢

袖珍藥説 桑田衡平 不詳 一 二 三十錢

生理發蒙図式 不詳 不詳 一 三 六十錢

┌ (16才)

慶応義塾読本 不詳 明治三年 不詳 一三 六十錢

和蘭字彙 同 不詳 一 一〇 六円

譯解英和字林 同 同 一 四 六十錢

理學初歩 同 同 不詳 三〇 五十錢

和蘭文典前編 箕作氏 天保一三 一 二 三十錢

西音發微 大槻玄幹 文政丙戌 一 四 六十錢

和蘭文典字類 飯泉士讓 安政三 一 一 三十錢

訳和蘭文語 大庭雪齋(齋) 不詳 一 二 一円

三語便覧 村上義茂 同 一 五 五十錢

英語箋前篇 井上修理 安政四年 一 一 三十錢

英吉利文典字類 足立梅景 不詳 一 一 三十錢

和蘭文典便蒙 不詳 安政四年 一 一 三十錢

蠻語箋 同 不詳 一 二 三十錢

華英通語 同 同 一 一 三十錢

(六行空き)

砲家須知 長山貫 安政三年 一 一 二十錢

野戦兵囊 瀬脇節蔵 不詳 一 二〇 六十錢

海軍括要 不詳 慶應二 一 一 二十錢

山嶽略説 小関高彦 安政二年 一 一 二十錢

┌ (16才)

┌ (17才)

佛蘭西令言図解	不詳	不詳	一	一	二十銭	硝石便覧	不詳	不詳	一	一	二十銭
火攻奏式	陸軍所	慶應二	一	一	二十銭	砲兵程式	陸軍所	同	一	二	二十銭
英国歩操新式	不詳	明治戊辰	一	五	四十銭	砲軍操法	陸軍所	元治元年	一	五	三十銭
ラッパ符号	同	不詳	一	一	二十銭	歩兵演範	同	同	一	四	四十銭
英国練法図解	同	同	一	二	三十銭	歩兵練法	同	同	一	一	二十銭
製煉書	同		一	一	二十銭	砲家新編	杉田信卿	不詳	一	八	五十銭
運轉法	不詳	不詳	一	一	二十銭	砲術訓蒙	大鳥圭助	同	一	二四	七十銭
掌中号令詞	同	同	一	二	二十銭	東軍要録	不詳	不詳	一	二	三十銭
兵學小識	同	同	不詳	一〇	五十銭	歩兵操練書	林欽次	慶應二年	一	四	三十銭

┌ (18才)

└ (19才)

歩兵制律	陸軍所	元治二年	一	一	二十銭	東軍要録図	同	不詳	一	一	二十銭
□隊龍図解	ムーヤーケル	慶應二年	一	一	二十銭	習銃用法	安部文叔	安政丁巳	一	一	二十銭
山砲演式	陸軍所	元治二年	一	二	二十銭	西洋火薬便覧	浅野敬徳	不詳	一	一	二十銭
砲術訓蒙	木村重周	嘉永七年	一	四	三十銭	中外雜誌	清、不詳	清、同治壬戌	一	一	四十銭
砲術新論	不詳	不詳	一	九	五十銭	運用書	不詳		一	一	二十銭
攻守略説	荒井鉄之助	慶応三年	一	五	四十銭	鉄燐鑄艦図	同	同	一	一	二十銭
築城典刑	大鳥圭助	万延元年	一	八	五十銭	士官必携	渡部一郎	慶応三年	一	二	三十銭

┌ (18ウ)

└ (19ウ)

那破倫兵法	不詳	慶応二年	一	二	二十銭	戦地必要	不詳	不詳	一	二八	五十銭
汪氏砲論	橋爪惟馨	同年乙丑	一	一	二十銭	騎兵程式	同	同	一	三〇	五十銭
西洋砲術便覧	上田帯刀	嘉永癸丑	一	二	二十銭	勤方規則	同	同	一	九	四十銭

築城典刑	同	同	一	一四	五十錢	理化新説	ハラタマ氏	明治二年	一	二	三十錢
步兵程式	同	同	一	八	三十錢	護法秘策	臥龍仙人		一	一	二十錢
步兵心得	同	同	一	八	三十錢	船具標解	不詳		一	一	二十錢
製藥秘卷	同	同	一	一	二十錢	里尼教則	安部先生訳	安政二年	一	三	三十錢
蒸氣法傳習聞書	同	同	一	一	二十錢	和蘭礮具図説	不詳		一	一	二十錢
急火管免許	同	同	一	一	二十錢	洋外礮具全図	同		一	一	二十錢
儉恕齋雜録	同	同	一	一	三十錢	火技範	同	安政三年	一	二	二十錢

1 (20才)

1 (21才)

避炸屋建制略説	不詳	不詳	一	一	二十錢	兵法約論	不詳		一	四	三十錢
砲家問答	和蘭譯書	同	一	一〇	二十錢	煉鉄法略説	川本幸民		一	一	二十錢
用火功工	同	同	一	一	二十錢	里尼全図	同		一	一	二十錢
蒸氣機械全書	不詳	不詳	一	二	三十錢	新式里尼教則	蛭川先生	不詳	一	一	二十錢
砲兵程式図	同	同	一	一	二十錢	洋兵明鑒	小幡篤次郎	明治二年	一	五	三十錢
製煉發蒙	和蘭譯書	同	一	一	二十錢	海上砲術全図	不詳		一	一〇	四十錢
兵學提要	不詳	不詳	一	二	二十錢	鉄煩鑄艦	金森錦鎌	文政三年	一	三	三十錢
火技撮要	同	同	一	二	二十錢	輿地航海図	不詳		一	一	二十錢
海岸砲臺略説	和蘭訳書	同	一	一	二十錢	築城図	同		一	一	二十錢
硝石製造編	不詳	同	一	一	二十錢	軍艦内則	同		一	一	二十錢

1 (20ウ)

1 (21ウ)

和蘭兵學校掟書	神田孝平	文久辛酉	一	一	二十錢	礮家問答	不詳		一	一〇	四十錢
軍艦図解	和蘭訳司	本木正栄	文化五年	一	二十錢	硝石製煉法	同		一	一	二十錢
大日本国郡輿地路程全図	長赤水	嘉永壬子	一	一	四十錢	慕氏兵論	同		一	四	三十錢

坪氏三兵答知幾 同 同 一 一三 五十錢  
 西洋火攻神器説 同 同 一 二 二十錢  
 砲軍新書 同 同 一 六 四十錢  
 仏蘭西答屈知幾 同 同 一 三 二十錢  
 地球儀用法 同 同 一 三 二十錢  
 (二行空き)

「(22オ)

ベツクスノ物理學 一  
 グットリツチノ英國畫解史 一  
 クツトリツチノ米國畫解史 一  
 ミツチエルノ新地誌 二  
 ミツチエルノ近世地図 二  
 初等綴字書 六

「(23オ)

英吉利文典字類 一 三十錢  
 和蘭文典便蒙 一 三十錢  
 蠻語箋 一 三十錢  
 華英通語 一 三十錢  
 ウエヴスター辭書 二  
 ウエヴスター大辭書 六  
 ビートン字書 一  
 パレー万国史 二  
 米國史 一

「(22ウ)

コルネルスノ高等學校地理書 三  
 ヒネオスノ初等文典 五  
 初等米國史 一

ウエルスノ普通學 一 四十円

ガートンスノ体格 一

冊数合計三千二百九冊

價格金六百參拾八円五十錢

外 本箱六拾個 此價三拾円

價格惣計金六百六拾八円五拾錢也

「(23フ)

「(24オ白紙)  
 「(24ウ白紙)

頭注① 三田稱平教頭時代購入

頭注② 捷

頭注③ 麟

圖書寄附願 写

一和漢韻文書 参千貳百九冊 本箱 六拾個

此評価金

右ハ拙家累代ノ蔵本ニシテ元作新館ニ使用シ来候処

御即位之大典ヲ榮トシ附記ノ希望にて本町第一尋常

高等小学校へ寄納仕候間御採有之度 此段目録相添へ

相願候也

附記

黒羽町図書館設置セラル、時ハ所謂知識之寶庫タル

旨趣ニ基キ該館ニ利用セシメ度候

毎年圖書整理上調査ノ場合ハ令扶中臨席ヲ要シ置候

千葉県長生郡一ノ宮町

從四位子爵大関増輝代理

大正四年十一月四日 家令 小山 忠 録

(二行空き)

黒羽町長 室井陣四郎殿

(八行空き)

感謝状

一和漢洋書 参千貳百九冊

一本箱 六拾 個

右御寄贈被成下御厚志之段深く感謝ノ意ヲ

表ス

大正四年十一月廿四日

黒羽第一尋常高等小学校長

渋江 義也

從四位子爵大関増輝殿

(三行空き)

書籍一覽御願ノ件

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

大 関 増 輝

代理 荒牧兼作

昭和廿三年二月十四日

黒羽第一尋常高等小学校々々長殿

」 (25丁)

x x

御校ニ対シ大正四年十一月廿四日寄贈致シ置キ候和漢洋  
書別紙感謝状ノ通り全部昭和廿三年三月廿日午前十時

」 (26才)

」 (26丁白紙)

閱覽仕度候間御擱置キ相度此段願奉候也

右

荒牧兼作

感謝状写

一和漢洋書 三千式百九冊

一本箱 六十個

右御寄贈被成下御厚志之段深ク感謝ノ意ヲ

表ス

大正四年十一月廿四日

黒羽第一尋常高等小学校長

渋江義也

従四位子爵大関増輝殿

昭和廿五年九月六日 残□□□渡請求稲野助教へ

「(27ウ)

書籍引渡請求

黒羽第一小学校倉庫内

一大関家所有書籍本全部

大正四年十一月廿四日寄付シタル三千二百九冊ヲ除キタル残全部

一右本ハ元作新館設立当時大関ノ本ヲ同倉庫内ニ入置キ

タルヲ其ママ倉庫ヲ現小学校地内ニ移転シ其内ヨリ

「(27オ)

大正四年十一月廿四日目錄ヲ添へ寄付シタリ其残り全部ハ

大関家ノ所有ナルニ依今般改メテ立会ノ上御引渡相成

度請求候也

付先日寄付シタル三、二〇九冊ノ受入タル以上ハ有益

御使相願度候也

昭和廿五年九月十二日

「(28オ)

大関家

管理人 荒牧兼作 印

(一行空き)

黒羽町長

川島欣之助殿

(六行空き)

「(28ウ)

書籍閱覽申請

東京都杉並区上荻窪一ノ二七二

大関増輝

代理 荒牧兼作

黒羽小学校に対し大正四年十一月廿四日寄贈致し置キ

候和漢洋書全部昭和卅二年十二月廿八日迄に閱覽

仕度候間御擱置キ相願度候也

昭和三十二年十月十七日 右

荒牧兼作印

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

大関増輝

黒羽町長

代理 荒牧兼作

磯政光殿

御校に対し大正四年十一月廿四日寄贈致し置和漢洋書  
昭和卅三年九月卅日迄の間に於て閲覧仕度候間此段  
申請候也

「 (39才)

「 (39ウ白紙)

廿三日役場へ

書籍閲覧申請

昭和卅三年八月廿五日

荒牧兼作印

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

大関増輝

黒羽第一小学校校長

代理 荒牧兼作

高梨武殿

黒羽町長

磯政光殿

御校ニ対シ大正四年十一月廿四日寄贈致シ置キ候和漢  
洋書別紙寄附ニ対スル感謝状ノ通り全部昭和卅二

年十二月廿八日午前十時 (迄ニ) 閲覧仕度候間御揃置キ相願度

候也

右

昭和卅二年十月廿六 (十七) 日

荒牧兼作 印

黒羽第一小学校々長

高梨義則 (武) 殿

「 (30才)

「 (30ウ白紙)

一右本は元作新館設立当時大関家の本全部を同倉庫内

に入置きたるを其ま、倉庫を現小学校地内に移転し

其内より大正四年十一月廿四日に目録を添え寄附

したり其残全部は大関家の所有なるに依って

「 (31才)

「 (31ウ白紙)

寄附以外書籍引渡請求

黒羽第一小学校倉庫内

一大正四年十一月廿四日寄附したる三千二百九冊を除き

たる全部

書籍閲覧申請

今般改めて立会の上御引渡相成(願)度請求候也

付先に寄附したる三千二百九冊の本は有益に御使用  
相願度候也

昭和卅三年八月廿三日

大関家扶

荒牧兼作印

「(33才)

(一行空き)

黒羽町長

磯政光殿

黒羽第一小学校校長

高梨武殿

(四行空き)

書籍閲覧申請

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

大関増輝

代理 荒牧兼作

御校に対し大正四年十一月廿四日寄贈致し置和漢洋書

昭和卅五年八月卅日迄の間に於て閲覧仕度候間此段

申請候也

昭和卅五年二月廿三日

荒牧兼作印

黒羽町長

磯政光殿

黒羽第一小学校長

森政男殿

「(33才)

書籍閲覧申請

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

大関増輝

代理 荒牧兼作

御校に対し大正四年十一月廿四日寄贈致置和漢洋書昭和

三十六年八月三十日迄の間に於て閲覧仕度候間此段申請

候也

「(33ウ)

昭和三十六年二月廿三日

荒牧兼作

黒羽町長

磯政光戸村大蔵殿

黒羽第一小学校長

森政男殿

「(33才)

「(33ウ白紙)

「(34才)

「(34ウ白紙)

書籍閲覧申請

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

大関 増輝

代理大関家執事

荒 牧 兼 作

御校に對し大正四年十一月廿四日寄贈致し置和漢洋書昭和二十七年

十月三十日迄の間に於て閲覧仕度候間此段申請候也

昭和三十七年九月廿八日 黒羽町大字黒羽田町

荒 牧 兼 作 印

黒羽町々長戸村大蔵殿

黒羽第一小学校々長

永山喜代次殿

博く該館に利用せしめ度候

毎年図書整理上の調査の場合は令扶□臨席を要シ置候

千葉縣長生郡一ノ宮町

從四位子爵大関増輝代理

家令 小山忠録 印

大正四年十一月四日

黒羽町長 室井陣四郎殿

」 (36才)

」 (36ウ白紙)

感謝状写

一 和漢洋書 三千二百九冊

一 本 箱 六拾個

右御寄贈被成下御厚志之段深く感謝の意を表す

大正四年十一月廿四日

黒羽第一尋常高等小學校長

澁江義也 印

」 (35才)

」 (35ウ白紙)

図書寄附願

一 和漢韻文書 三千二百九冊 本箱六拾個

此評価金

右は拙家累代の蔵本にして元作新館に使用シ來候處御即位之大典を

榮とし附記の希望にして本町第一尋常高等小学校へ寄納仕候間

御探納有之度 此段目錄相添へ相願候也

」 (37才)

」 (37ウ白紙)

附記 黒羽町図書館設置せらるゝ時は所謂知識之寶庫たる旨趣に基き

昭和廿五年九月十五日

黒羽町長川島金之助

昭和卅二年十月十七日 磯政光 校長 宛

昭和卅三年八月二十三日 〃 高梨校長

昭和卅五年二月二十三日 〃 森政男

昭和卅七年九月廿八日

昭和卅七年九月廿八日 町長戸村大蔵 永山校長

昭和卅八年二月十三日 町長 学校長宛 一通書

「(39ウ白紙)

昭和 年 月 日

「 (38才)

書籍閲覧申請

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

大関 増輝

右代理大関家執事 荒牧 兼作

貴校に對し去る大正四年十一月二十四日寄贈致

しましたる和漢洋書を昭和三十八年九月末日

までの間に閲覧いたしたのでその期日を御報告

下さるよう申請します

昭和三十八年二月十三日

荒牧 兼作 印

黒羽町長 戸村大蔵殿

黒羽第一小学校長 永山喜代次殿

「 (38才)